

平成30年度 行政評価 施策カルテ

施策名	3 緑の保全・育成
-----	-----------

施策主管課	緑のまちづくり課	総合計画記載頁	127ページ
-------	----------	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	14 良好な水と緑の環境を創出する	政策の達成目標 (基本施策目標)	市民が身近に自然と親しめる良好な水と緑の環境が創出され、自然との共生が深まっています。
------	--------------------	----------------	-------------------	---------------------	---

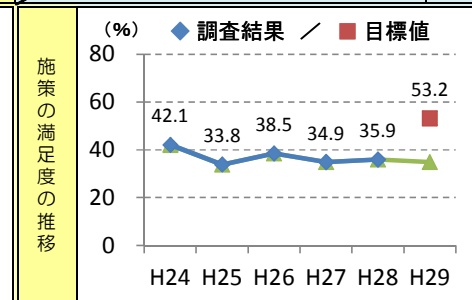
2 施策の取組状況

施策目標	市民・事業者の主体的な活動により、都市の緑化や樹林地の保全が図られています。
------	--

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価	
	指標1	緑化ボランティア登録者数	単年度目標値	190	205	220	235	250			265	A	指標3	施策の満足度(%)	調査結果	42.1%	33.8%	38.5%		34.9%
	現状値	実績値	174	209	226	247	265	285	目標値(H29)	53.2%	前年度からの増減				-8.3%	4.7%	-3.6%	1.0%	-1.0%	
	目標値(H29)	単年度の達成度	265	100.5%	102.0%	102.7%	105.1%	106.0%	107.5%	③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)									B	
指標2		単年度目標値							【参考】 中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29			
	現状値	実績値								中核市平均										
	目標値(H29)	単年度の達成度								実績値										
		単年度目標値								指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29			
	現状値	実績値								中核市での本市の順位										
	目標値(H29)	単年度の達成度								中核市平均										
		単年度目標値								指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29			
	現状値	実績値								中核市での本市の順位										
	目標値(H29)	単年度の達成度								実績値										

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 増進型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 減進型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割超が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調: (A評価が2つ以上(C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策を取り巻く環境等	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化の進行や生物多様性の喪失危機にあるなど、樹林地や農地等の「緑」に関連した問題が深刻化している。 本市の市街地の「緑」は宅地開発などにより減少傾向が続いており、緑豊かな都市環境を維持・形成していくためには、行政による取組に加え、市民や企業等の自主的な活動を促すなどの包括的な取組が必要となっている。 	市民満足度	<ul style="list-style-type: none"> 市が推進する中心市街地緑化事業や、緑化ボランティア、緑地保全団体等による各種自主活動の継続により、市民が緑にふれる機会や緑化ボランティアへの登録者が徐々に増加しているが、取組への市民の認知度が横ばいであることから、市民満足度は前年度と同水準で推移している。
施策指標	<ul style="list-style-type: none"> 緑化ボランティア養成講座の内容の見直しや周知方法の強化により、当該養成講座の受講者が増加し、単年度目標を上回る登録者数を確保することができた。 		

総合評価	83点
総合評価	概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象、★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業※	事業の目的	事業内容		事業の進捗状況	H29事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	里山・樹林地の保全	○★	都市緑地の適切な維持管理	・都市緑地:約59.0ha 戸祭山緑地:約26.0ha 鶴田沼緑地:約30.9ha 上戸祭緑地:約2.1ha	・公有地化した緑地の適切な維持管理	計画どおり	24087	H1		都市緑地として公有地化したまとまりのある緑を良好な樹林地として保全していくため、地元住民の意見・要望に配慮するとともに、適宜、(公財)グリーントラストうつのみやと、各樹林地の特性を踏まえた管理方法について連携しながら、効果的で適切な維持管理を行っていく。
2	里山・樹林地の整備	○★	都市緑地の保全・活用	・都市緑地:約59.0ha 戸祭山緑地:約26.0ha 鶴田沼緑地:約30.9ha 上戸祭緑地:約2.1ha ・当該緑地の利用者	・先行取得用地の買戻し ・用地新規取得 ・緑地整備	計画どおり	348,993	H1		都市緑地としてまとまりのある緑を市民が身近に親しめる緑として活用していけるよう、計画的な用地取得を進めていくとともに、自然環境や貴重な生物に配慮しながら散策路などの整備を行っていく。
3	長岡公園の整備事業	○★	良好な樹林地への再生	・長岡最終処分場跡地の植栽整備箇所:約0.6ha ・「もったいないの森 長岡」植樹祭の参加者	・市民参加によるイベント形式の植樹祭実施	計画どおり	1,800	H20	先駆的	「植樹地の再生」と「森づくりを通じた人づくり」を基本方針とし、平成20年度より10年間実施してきた「もったいないの森 長岡」植樹祭については、当初予定範囲への植樹と一定の普及啓発、機運醸成が図れたことから終了とする。今後は、当該植樹地の維持管理活動においても、引き続き「人づくり」に資する市民参加型の催しの可能性等を検討していく。
4	とちぎの元気な森づくり市町村交付事業		緑地保全と緑化の普及啓発	・市内で森づくり等を目的に活動する団体(H29:(公財)グリーントラストうつのみや)	・市民を対象に実施する、緑地保全・緑化普及啓発を目的とした森づくり活動事業に対する助成	計画どおり	500	H20		栃木県が所管する「元気な森づくり推進市町村交付金事業」が継続見込みであることから、その交付金を活用し、該当団体の募集を行い、豊かな樹林地とふれあう機会の増進など、より効果的な啓発活動への支援となるよう取り組んでいく。
5	都市緑化の推進	★	都市緑化の普及啓発と市民協働による緑空間の創出	・市民、事業者 ・民有地、公有地、公共 ・公益施設	・市民・事業者・行政の協働による花いっぱいのみちづくりの促進	計画どおり	7,150	S60		緑化に対する市民意識の高揚と市民主体による効果的な緑化活動を促進していくため、地域や公共施設への花苗の提供や出生時及び住宅新築時における記念樹の配布等を行うとともに、各種緑化事業の実施状況を見極め、市民サービス向上のための既存事業の効果的な見直しについて、検討を進めていく。
6	中心市街地緑化事業	○★	潤いのある都市空間の創出	・市民、事業者 ・民有地、公有地、公共 ・公益施設	・中心市街地における、市民・事業者・行政の協働による花いっぱいのみちづくりの促進	計画どおり	701	H18		中心市街地の魅力づくりや賑わいづくりとなる緑化活動を推進していくため、ストリート緑化事業やJR宇都宮駅周辺の緑化などを市民・高校生・緑化ボランティアと連携しながら取り組んでいくほか、花壇のデザインなど専門家の協力も得て緑化活動の充実強化を図るとともに、DC・国体を契機とし、さらなる花いっぱいのみちづくりに取り組んでいく。
7	宇都宮市花と緑のみちづくり推進協議会補助金		市民協働による都市緑化の促進	・宇都宮市花と緑のみちづくり推進協議会	・花と緑の普及啓発を目的とする団体への活動費補助	計画どおり	4,000	H13		様々な機会を捉えPR活動を行うことにより会員数も着実に増加しており、また、中心市街地の緑空間創出のために、市民参加型のイベントの開催を協議会が自ら企画し、各種緑化事業に積極的に取り組んでいることから、引き続き補助金を交付することにより活動を支援していく。
8	宇都宮市花と緑のフェスティバルうつのみや交付金		緑化の普及啓発と緑化意識の高揚	・宇都宮市花と緑のみちづくり推進協議会	・「花と緑のフェスティバル」を実施するための交付金を交付	計画どおり	2,792	H14		本フェスティバルは、多くの市民に花と緑の大切さを伝えるとともに、緑化活動に関わるきっかけを提供することを目的としており、宇都宮市花と緑のみちづくり推進協議会が主催することで、会員の工夫による内容の充実や他団体との連携強化が図れ、市民認知度も向上していることから、さらに啓発効果の高い催しとなるよう、引き続き協議会と連携し、取り組んでいく。
9	(公財)グリーントラストうつのみや運動促進費補助金		・公益財団法人グリーントラストうつのみや	・緑豊かなまちづくりを目的とする公益財団への活動費補助	・会員数:1,539人 ・普及啓発事業への一般参加者:4,344人	計画どおり	5,205	H3		より多くの市民が自然の大切さを理解し、緑を保全する活動に参画できるよう、戸祭山緑地や鶴田沼緑地の保全や活用において、財団と緊密に連携しながら取り組み、良好な樹林地の保全活動等の支援を行うとともに、出資法人としての適切な運営について、指導・監督に取り組んでいく。
10	緑化の普及啓発		市民の身近な緑化に関する普及啓発	・市民	・緑化の普及啓発のための各種緑化講習会の実施	計画どおり	1,275	S56		緑の相談所の廃止を契機とし、より効率的に緑化に関わる人材育成に取り組むため、昨年度、市民ニーズに対応した各種講習会を再構築し始動してきたことから、今後は緑化ボランティアの学校への派遣を試行的に取り入れるなど、緑化ボランティアと学校等とのマッチングの可能性や効果について検証していく。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
課題	方向性
<p>◆緑地保全や緑化の推進については、これまで実施してきた取組が、より効果的で市民に認知されやすい施策となるよう精査するとともに、ネットワーク型コンパクトシティを進める中で、緑の重要性を踏まえて「緑の基本計画」の改定に取り組んでいけるよう、さらに計画的な推進を図っていく必要がある。</p> <p>◆緑の保全や育成においては、現在、市民ボランティアの高齢化や若年層の減少など、活動の主体となる市民の世代に偏りがあるため、将来、緑のみちづくりの担い手となる人材の確保に向け、緑を支え、つなぐための「人づくり」を推進していく必要がある。さらに、市民主体による緑地保全や緑化活動が今後とも促進されていくよう、活動団体と企業の連携強化についても積極的に働きかけていく必要がある。</p>	<p>〈施策全般〉 ◆都市緑地など、まとまりのある緑については、計画的な保全・整備を進めていくとともに、都市緑化の推進については、中心市街地の緑化事業など、効果的な事業について内容の拡充を図っていく。また、より多くの市民や企業が緑地保全や緑化活動に参画し、緑への意識を高めていけるよう施策・事業に取り組む、花と緑に係る人づくりを推進していく。</p> <p>〈主要事業〉 ◆「里山・樹林地の保全」 公有地化したまとまりのある緑や保全契約した樹林地を公益財団法人グリーントラストうつのみやと連携しながら、適切に管理していく。また、民有地の緑地保全については、市民緑地制度を含めたより効果的な保全手法や制度等の検討を進めていく。 ◆「里山・樹林地の整備」 都市緑地については、市民協働による緑地の維持・保全活動を行うとともに、より多くの市民が自然に触れ合える場として活用できるよう取り組んでいく。また、鶴田沼緑地は、第1期整備の着実な推進に向けて(事業期間、平成33年度まで)、計画的な用地取得と緑地整備を行っていく。 ◆「長岡公園の整備事業」(市民参加型「もったいないの森づくり」整備事業) 市民の手により10年間植樹されてきた当該植樹地においては、今後も、植樹した木の生育状況等を見守りながら、市民参加型による維持管理や保全等について検討していく。 ◆「中心市街地緑化事業」 多くの市民の目に留まる中心市街地において、市民協働で実施しているストリート緑化事業のエリア拡大や、民有地の既存植栽帯の活用を促進し、より多くの市民の緑化意識の醸成を図るとともに、企業や商店街と連携を図りながら民間主体による事業展開の仕組みづくりを検討していく。</p> <p>〈その他個別事業〉</p>